



県立高校学習会：県立高校の進学について受検生とその保護者・生徒一緒に卒業生（高校在籍者・卒業生）と情報交換を行いました。令和5年12月16日（土）13時から

に福岡市立当仁公民館で実施しました。高校の試験内容や説明。在校生の学校での様子、各科や部の一日の過ごし方や時間体制・時間割の組み方など。全日制や定時制、通信制の勉強の仕方、スクーリング（土日）の過ごし方など高校生活のシステムの違いなど実体験を交え、資料や在校生の体験などを交えて具体的に説明しました。

今回の参加者は高校生OB5名を含む26名でした。今回は中学2年生の参加者も複数おられ、長期的な中学校の過ごし方も考えて行く必要を感じました。説明終了後、意見交換などを行いました。

単に「試験に合格する」というより、どのように残り少ない中学校生活を過ごしていくかを考えておくことが重要です。目先の合否にとられるより、今何をすべきかを考えて行動することです。その結果が未来の自分を作るのです。そして、大事なことは合格してからの学校生活のすごしかたです。自分が選んだ道を「正解の選択」にする努力が一番大切です。中学校生活もあと少しですが悔いのないように自分がやらなければならない努力をしてください。なお、今回もコロナやインフルなど感染症の流行歌禍の学習会ということで、消毒の徹底、会場も広い講堂、人数も制限、OBの参加者も最小限にするなどで感染症対策に極力配慮しました。今回の参加者の皆様のご健闘をお祈りします。

